



「水に関する講演会」



- 1 日時 2月26日(水) 6・7限目 SR(サイエンスリサーチ)の時間
- 2 講師 徳田啓司氏(国際航業株式会社 海外コンサルティング部 技術アドバイザー)
- 3 演題 「世界に飛び出せ若者よ」
- 4 対象 2学年全員普通科生・理数科生



講師の徳田氏は、本校昭和45年卒業の同窓生です。本校のホームページで、本校SSHがテーマに掲げる「サステナビリティの視座を持つ科学系人材の育成」という理念や、それに応えて実績を挙げている後輩たちの活躍をご覧になり、**後輩の人材育成に自らも貢献したいというお気持ちから実現**したものです。

徳田氏は、国分高校卒業後、大学で地理学科・地下水学を専攻され、26歳の時北イエメンでの水道建設のお仕事以来、世界100カ国以上に及ぶ国々で、地下水開発、浄水場改修計画など、水に関するお仕事に携われてきました。つい最近の2018年~2019年には、トンガ王国の風力発電所整備計画プロジェクトの一員として活躍されています。



講演では、高校時代の思い出や海外を志すようになったきっかけ、最初の海外勤務となった北イエメンでの苦労談や水の確保に苦しむ東アフリカの人々への支援活動等の海外での体験、地下水に関する学術的な話などを生き生きと語られ、最後は母校の後輩たちに、一步踏み出して海外に雄飛する勇気を持つように、熱い口調で訴えられました。圧巻だったのは、徳田氏ご自身が撮られた豊富なスライド写真です。生徒たちは、200枚近くにも及ぶスライド画像は、訪問された国々の自然、文化、動物、人々、仕事の様子など多岐にわたり、その綺麗な画像を見ているだけでも、海外への関心を引きつけられていた様子でした。母校の先輩の熱い思いに応え、**サステナビリティの視座を持って海外で活躍する人材**に育ててほしいです。

左上写真は講演の様子 他は講演で使用されたスライド写真から

